

令和4年度「学びに向かう学校づくり」生徒推進フォーラム【オンライン開催】

【目的】 学校と生徒が目指す授業像を共有し、それに向かう集団としての「学びに向かう学校づくり」に係る取組を発表・協議することを通して、各学校の取組の一層の充実を図るとともに、県内の中学校(義務教育学校の後期課程を含む)の「学びに向かう学校づくり」を推進する。

【期 日】 令和4年8月4日(木) 13:00~16:10

【主 催】 大分県教育委員会

【会 場】 各学校よりオンラインで参加

【参加校】

中津市立中津中学校 宇佐市立西部中学校 別府市立朝日中学校 大分市立大在中学校
 臼杵市立西中学校 津久見市立第一中学校 由布市立挾間中学校 佐伯市立佐伯城南中学校
 竹田市立竹田中学校 豊後大野市立三重中学校 日田市立北部中学校 九重町立このえ緑陽中学校

【内 容】

(1)開会行事

大分県教育委員会挨拶 大分県教育庁義務教育課 課長 武野 太



- ・学びに向かう力とは、意欲・集中力・持続力・協働する力。
- ・課題に直面したとき、自らの知恵と力で乗り越えていって欲しい。
- ・本日協議した内容で、自校に取り入れたいと思った取組を、2学期から実践し、全校生徒と協力することで「学びに向かう学校」を創っていって欲しい。

(2)「3つの提言」推進拠点校の代表生徒による発表 「自校の学びに向かう学校づくりの取組」

発表校の取組内容		感想発表
① 中津市立 中津中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○認め合い伝え合う力の育成 ○生徒が主体となって取り組む話し合い活動 PUCC(S)の取組 アンケート→チャート作成→学級で話し合い→反省 ○クラスの話合い活動の工夫 役割分担、オープンクエスチョン、聞く姿勢 	<p>【豊後大野市立三重中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PUCC(S)で生徒中心の工夫が良かった。 ・LOVE メッセージ(よいところ探し)については、生徒アンケートで減少の原因を集めて解明していくとさらにより取組になると思う。
② 別府市立 朝日中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○発想を広げ、団結して授業や行事に取り組む ・家庭学習ビンゴ・・・生徒の学習意欲向上 ・世界問題を考えよう・・・できることから行動に移す ・個性育成・・・仲間の個性・よいところを発見 ・十人十色ラジオ・・・学校行事や生徒会活動を放送 	<p>【佐伯市立佐伯城南中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒が楽しく活動できるものや自分のいいところに気付くことができる取組、世界に目を向けた活動が良いと思った。
③ 大分市立 大在中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○全力・Challenge Chance Change・あたりまえを磨く ・No チャイム・・・時間への意識を高める ・自己・家庭学習 UP・・・テスト勉強集中教室 ・目指せ！未読者0Week・・・たくさんの本を読む ・シュー5外で遊ぶ・・・昼休みに外で遊ぶ 	<p>【由布市立挾間中学校】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各活動の達成率を数字で表していることがわかりやすい。 ・大規模校で No チャイムを実践していることがすばらしい。自校にも取り入れたい。

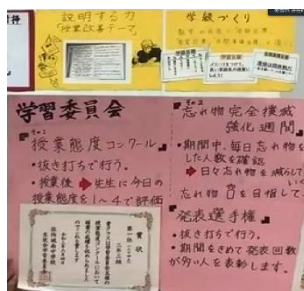
<p>④ 白杵市立 西中学校</p>	<p>○目指す授業像を生徒と先生が共有 「西中学習スイッチ」 ○「想いを伝える」工夫 思考を表現・想いを伝える → 学びに向かう ○生徒自ら提案し、実現している</p>	<p>【別府市立朝日中学校】 ・ベストノートなど、よりよい学校づくりへの工夫がよかった。自分たちの学校にも取り入れたい。 ◇ベストノートの紹介は、紙で配らずにロイロノートで配信するとよいのでは。【提案:大在中】</p>
<p>⑤ 由布市立 挾間中学校</p>	<p>○生徒自ら学習に向かう姿勢をつくっていく ・『JASMIN-V』・・・時間・あいさつ・清掃・みだしなみ・移動・仲間作り・ボランティア(中高合同) ・生徒作成の学習プリントで朝自習・教え合い学習 ○授業前に学習内容の予習・復習に取り組むことで生徒の学習意欲の向上につながった</p>	<p>【宇佐市立西部中学校】 ・生徒中心の活動や教え合い活動がよい。積極性は自校でも大切にしているので取り入れていきたい。</p> 
<p>⑥ 佐伯市立 佐伯城南中学校</p>	<p>○主体的に学ぶ意欲を高め、充実した学校生活に ・説明力の向上・・・考えを表現する授業改善テーマ ・城南ミュージックステーション・・・黙食を楽しむ工夫 ・忘れ物完全撲滅強化週間・・・忘れ物0を目指して ○90%以上の生徒が生徒会活動に満足している</p>	<p>【津久見市立第一中学校】 ・「城南ミュージックステーション」はコロナ禍での給食を楽しめる良い活動である。 ・「忘れ物完全撲滅強化週間」の取組によって忘れ物が減ると考えられるので、自校に取り入れたい。</p>
<p>⑦ 豊後大野市立 三重中学校</p>	<p>○「話・輪・和プロジェクト」・・・学校が楽しい！が広がる生徒会活動 ○執行部は生徒会の取組に手応えを感じている 『生徒会1学期振り返りアンケート結果』 ・「生徒会活動を楽しめた」・・・9割以上 ・「気持ちの良いあいさつをされた」・・・9割以上 ・「交流で全校の輪が広がっている」・・・8割以上</p>	<p>【竹田市立竹田中学校】 ・生徒が楽しいと思える学校づくりへの工夫が素晴らしい。 ・WA ゼミで生徒の交流を大切にしていることがわかった。 ・取組の成果がよくでているので自校にも取り入れたい。</p>
<p>⑧ 日田市立 北部中学校</p>	<p>○「学習」に関する取組 ・各学年で「学習目標」を設定・・・意欲・積極性の向上 ・「授業評価」の実施・・・全員で授業を創る意識の向上 ・アクティブリスニング・・・自信をもって考えを発表 ・学年集会等で、定期的な検証・改善 ○「生活」に関する取組 ・「北中ネットルール」の改訂・・・既存のルールを現在の実態に合わせて改訂し、学習時間や睡眠時間の確保につなげる</p>	<p>【九重町立このえ緑陽中学校】 ・ネットルールについて出された生徒の声から取組を改善し、生徒に再度返していることがよいと感じた。 ・発表しやすい環境作りが素晴らしい。 ・自校の課題解決につながる取組が多く、ぜひ参考にしたい。</p>



(3)協議(発表を受けて学校で協議)

<協議題>「『学びに向かう学校づくり』を進めるために、自分たちの学校でこれから取り組みたい活動」

中津市立中津中学校	○別府市立朝日中学校の「カラフルラジオ」 昼の放送で行事に関わるゲストを呼んでみたい。
宇佐市立西部中学校	○日田市立北部中学校の「アクティブリスニング」 発表者が発言しやすい環境をつくっていききたい。
別府市立朝日中学校	○由布市立挾間中学校の「教え合い教室」 テスト前に取り組み、生徒の学習意欲の向上につなげたい。
大分市立大在中学校	○別府市立朝日中学校の「個性育成」 友だちのいいところを見つけ、全校の絆をもっと深めたい。
臼杵市立西中学校	○別府市立朝日中学校の「家庭学習ビンゴ」、「TODO リスト」 自分たちでアレンジを加え取り組みたい。
津久見市立第一中学校	○佐伯市立佐伯城南中学校の「忘れ物完全撲滅強化週間」 学級で忘れ物を減らし、授業に集中できるようにしたい。
由布市立挾間中学校	○大分市立大在中学校の「NO チャイム」 授業後に次の準備をするなど、時間を意識して行動できるようにしたい。
佐伯市立佐伯城南中学校	○中津市立中津中学校の「あいさつ MVP」 あいさつをさらに向上させるために取り組んでみたい。
竹田市立竹田中学校	○別府市立朝日中学校の「家庭学習ビンゴ」 生徒一人ひとりの学習意欲をもっと高めていききたい。
豊後大野市立三重中学校	○由布市立挾間中学校の「+1UP」と臼杵市立西中学校の「ステップ活動」 授業前の時間を有効活用したいので、これらの活動をミックスしたい。
日田市立北部中学校	○由布市立挾間中学校の「教え合い教室」 生徒同士で気軽に取り組むことで、学習意欲の向上につなげたい。
九重町立このえ緑陽中学校	○臼杵市立西中学校の「SDGsの取組」 「自分たちにできること」を考え、生徒主体で行っていききたい。



(4)閉会行事

【講評】大分県教育庁義務教育課 課長補佐 桐野 潤

- ・今回の協議の中で、他の学校から感じた自分の学校に足りないことについて、他の生徒とみんなで課題解決をしていって欲しい。
- ・主体的に何かを変えていくことは、将来社会に出て役に立つこと。人の意識を変えることは簡単なことではないが、まずはみなさんが主体的に活動に取り組むことで、全校生徒の意識を少しずつ変えていって欲しい。